

対象年度		令和 6年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		環境美化パートナーシップ事業						予算事業名		環境美化パートナーシップ事業費				
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令					
				02	01	13	1102	経常経費						
総合計画体系		みんなの協働で進める 持続可能な行政を目指そう							事業の区分		主要事業			
		市民と行政がともに支えあう体制づくり									重点事業			
		協働による行政の推進							担当課係等		まちづくり協働課			
事業期間		継続 (平成19年度～ 年度)												
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
環境美化活動をとおして協働のまちづくり及び地域コミュニティの活性化を図る。また、身近な公共空間の環境美化に対する市民意識の高揚を図るとともに、市民団体や企業などの協働による「きれいなまち」を実現する。							道路沿い等の環境が悪化しており、環境の改善が求められていたこと。また、コミュニティの活性化も踏まえ、市民や企業の環境美化意識高揚を図ることが求められたため。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
市民団体や市内に所在する企業などが市との合意により、道路や緑地等公共的な場所の清掃・除草作業を行い、市はその活動に対し必要な支援を行う。 ・市民団体等への活動支援（物品等の貸与・支給、傷害保険加入） ・参加者の募集広報及び事業の啓発活動 ・活動に対する表彰状の贈呈							市内に居住しているか、通学または通勤する個人で構成される団体や市内に所在する企業、法人、その他団体を対象とする。 【事業をとりまく環境の変化】 環境美化に対する意識が浸透してきており、環境美化活動に取り組む団体、企業が増えている。しかし、地域や団体、企業によって環境美化への意識の差があり、更なる広報及び支援の充実を図っていく。							
【令和 6年度 事業内容】				【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】						
市民団体等への活動支援 参加者の募集広報及び事業の啓発活動 活動に対する表彰状の贈呈				市民団体等への活動支援 参加者の募集広報及び事業の啓発活動 活動に対する表彰状の贈呈				市民団体等への活動支援 参加者の募集広報及び事業の啓発活動 活動に対する表彰状の贈呈						
■事業費														
				R04年度		R05年度								
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0							
	県		支	出	金	0	0							
	地		方		債	0	0							
	そ		の		他	0	0							
	一		般	財	源	155	212							
歳入計 (千円)				155		212								
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)			金額 (千円)		金額 (千円)								
	07	報償費		0		2								
	10	需用費		117		115								
	11	役務費		21		75								
	15	原材料費		17		20								
歳出計 (千円) (A)				155		212								
伸び率 (%)						36.77								
備考	総合計画117、139ページ 令和5年度予算書58ページ													

令和 4年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R04年度	R05年度	R06年度
活動 指標	広報・ホームページ等への延べ掲載	回	目標	13.00	13.00	13.00
			実績	15.00	0.00	0.00
	物品等の貸与・支給	回	目標	50.00	50.00	20.00
			実績	20.00	0.00	0.00
成果 指標	活動合意団体	団体	目標	45.00	45.00	46.00
			実績	45.00	0.00	0.00
	参加延べ人数	人	目標	1,300.00	1,300.00	1,500.00
			実績	1,783.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	行政が常にすべての公共用地等を管理することは難しく、地域の環境美化を推進するため必要な事業である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	公共用地（道路・公園等）に係る美化活動を支援する事業であり、行政の関わりは妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	市民団体や企業等と市が協働の手法により取り組んでいる。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	活動に関わる物品支給及び保険加入等の費用は要するが、活動自体は自主的に取り組んでいる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市民、市内に通勤・通学する個人により構成された団体及び市内の企業等と、市が合意を締結し支援している。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	環境美化に関する意識が高まっており、合意団体も増えている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	環境美化に関する意識が高まっており、合意団体も増えている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
市と合意提携し活動している団体のほか、独自に活動を行っている地域や団体及び企業もある。また、環境美化活動を行いたいと相談来庁し、新しく合意団体として活動を行うなど、市民や地域の理解や意識は確実に高まっている。事業の課題としては、意識に温度差が見られ、取り組みが盛んなところとそうでないところがある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
広報やホームページに合意団体の活動の様子を掲載し、環境美化に対する市民のボランティア意識の高揚を図る。平成26年度から長年環境美化に取り組む団体を表彰しており、今後も合意団体の活動状況を確認しながら、取り組みの活発な団体を表彰する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☒ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容	環境美化に対する意識向上が図れるよう工夫し、継続する。
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入）	上記評価のとおり